

歴史のはじまり

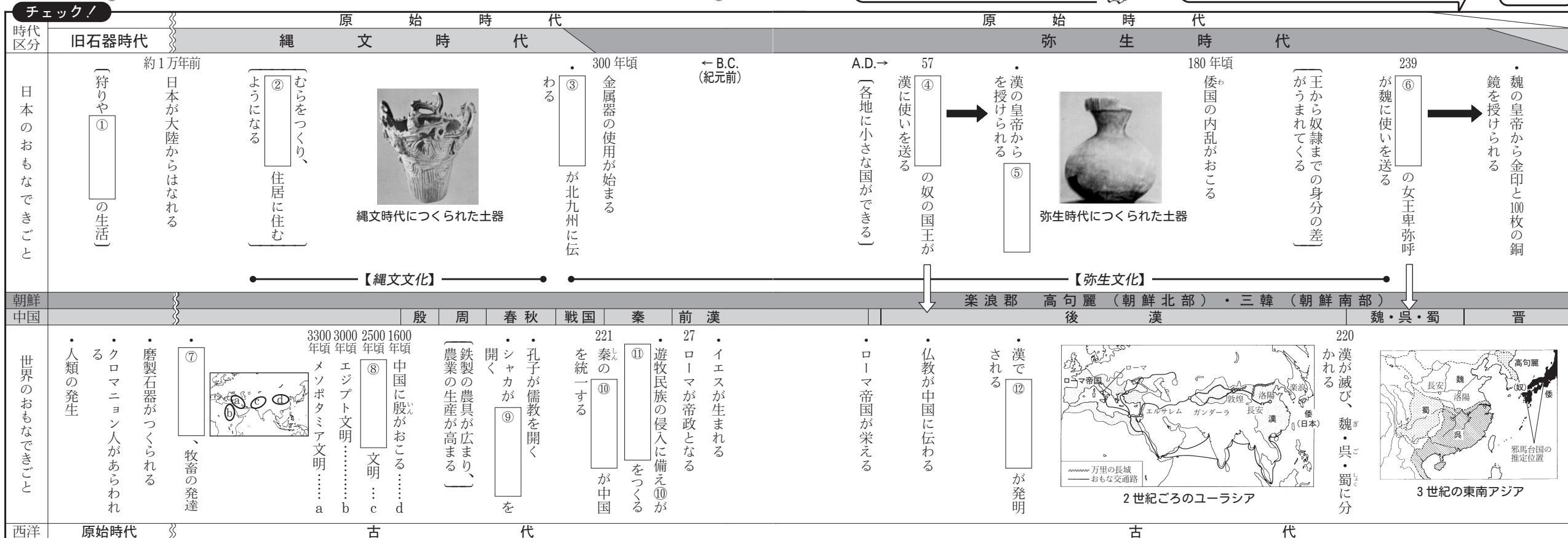
地球の誕生が46億年前、生命の誕生は35億年前、人類の出現は400万年前といわれている。



これからの歴史の流れ

人類はゆっくり進化し、世界各地で文明がおこった。それぞれの文化と人々の交流が深まってゆくよ。

学習日



1 人類のはじまりと古代文明

- アフリカで、今から約400万年ほど前の地層からその骨が発見された最古の人類を何というか。
- 石を打ち割って作った打製石器を使い、狩りや採集を行ってくらしていた時代を何というか。
- チグリス・ユーフラテス川流域のメソポタミア地方で用いられた右の写真の文字を何というか。
- エジプトでは、ナイル川がはんらんする時期を知るために天文学が発達し、暦がつくられた。この暦を何というか。
- インダス文明の栄えたインドにアーリア人が侵入してつくった、先住民を奴隷とするきびしい身分制度を何というか。
- 紀元前1500年ごろ栄えた殷は、何という川の流域におこったか。
- 紀元前8世紀ごろからギリシャ各地に栄えた都市国家を何というか。

2 古代世界の東西交流

- 紀元前1世紀に地中海地方を領土として発展した大帝国を何というか。
- 1世紀初めにキリスト教を開いたユダヤ人はだれか。
- 東西交易に利用されたさばくの中のオアシスを結ぶ道を何とよぶか。

1

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

2

- _____
- _____
- _____

3 日本のあけぼの

- 貝がらなどがすてられ積もったあとを何というか。
- 右の写真のような、多くが女性の姿をした土製品を何というか。
- 縄文時代につくられた縄目の文様がつけられた土器を何というか。



4 日本の古代国家のおこり

- 縄文時代の末、稲作とともに大陸から伝わった金属器で、武器や工具として使われたものは何か。
- 収穫した稲の穂をたくわえるためにつくられた建物を何というか。
- 弥生時代につくられた薄手で固い土器を何というか。
- 銅剣や銅矛、銅鏡とともに祭りの道具として使われた青銅器を何というか。
- 1986年に、二重の堀をめぐらし、物見やぐらをそなえた、1～2世紀ごろの大きな集落あとが発見されたのは佐賀県の何という遺跡か。
- 1世紀半ばに、倭の奴の国王が使いを送ったのは、何という王朝か。
- 中国の歴史書「魏志」の倭人伝に伝えられている、3世紀に栄えた国を何というか。

3

- _____
- _____
- _____

4

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____
- _____